

R4 年 2 月 15 日

血

液

内

科

だ

よ

り

当院の放射線治療室紹介

2014 年 11 月 東館地下 1 階に放射線治療室が新設されました。

現在では年間約 6,500 件の治療を行っており、約 3 割の方が血液内科の患者さまです。

放射線治療とは・・・？

細胞に放射線をあてると DNA が傷つき細胞が死滅します。正常な細胞は少量の放射線であれば、数時間で自力回復します。一方がん細胞は正常細胞と比べ回復が遅いという特徴があります。放射線治療はこの正常細胞とがん細胞の回復の違いを利用し、繰り返し放射線を照射することでがん細胞のみを死滅させることを目的とした治療法です。

当院の治療装置・トモセラピー

トモセラピーは、強度変調放射線治療(IMRT)の専用機です。

強度変調放射線治療とは、病巣に対して放射線の強度を変化させながら理想的な線量を照射する方法です。また近くの正常組織への放射線の影響を極力抑えることができます。



放射線治療は、治療計画によって予定された線量を最後まで照射することが一番重要です。副作用は照射する場所により様々ですが、医師・放射線技師・看護師で情報を共有し治療が最後まで行えるように支援しています。

不明な点などありましたら、いつでもご相談ください。

